

	都内初！ 事業所の枠を越えたケアマネジャー育成 ～主任ケアマネジャーによる地域同行型研修を開始～
と き	7月19日(金) 午後1時30分～5時
と ころ	区民・産業プラザ 研修室1(練馬1-17-1)
<p>区は、19日から、主任ケアマネジャーが、<u>事業所の枠を越えて現場経験の少ないケアマネジャーを育成・指導する、「地域同行型研修」を開始した。都内で唯一、練馬区のみが行っているものであり、全国的にも非常に珍しい取組。</u></p> <p>団塊の世代が全て後期高齢者となる令和7年(2025年問題)に向け、介護人材の資質向上は大きな課題。特に、介護サービスのコーディネート役となるケアマネジャーの資質向上は重要。</p> <p>そこで区は、ケアマネジャーの現場対応力をさらに高めるとともに、働きがいを出し、今後不足が見込まれる介護人材の確保にもつなげるため、新たな研修に取り組むこととした。</p> <p>本研修を実施する練馬区主任介護支援専門員協議会の小島操会長は、「豊かな経験を持つ主任ケアマネジャーとの地域同行型研修は、非常に有効な取組。今後も区と連携し、地域のケアマネジャーの資質向上に取り組みたい。」と語った。</p> <p>区は、主任ケアマネジャーとの協働により、介護サービスのより一層の充実に取り組んでいく。</p>	



▲高齢者宅に主任ケアマネジャーが同行している様子(イメージ)

【研修概要】

経験年数が3年以内のケアマネジャーを対象に、主任ケアマネジャーの資格を持つ者が、マンツーマンで業務に同行し、必要な指導・助言を行うOJT型研修。事業所の枠を越えて行うところが特徴。

主任ケアマネジャーを対象に適切な指導・助言方法を学ぶための研修や研修参加者による報告会も実施し、指導する側、される側ともに多くのことが学べる研修プログラム。

19日は、指導する主任ケアマネジャーと対象のケアマネジャーの顔合わせを実施。今後、順次、同行研修を開始する。

【参考】ケアマネジャー(介護支援専門員)

介護保険法に基づき、高齢者が心身の状況等に応じた介護保険サービス等が利用できるよう、ケアプランを作成する。区では、約210か所のケアマネジャーの事業所があり、600人以上のケアマネジャーが在籍している。

その内、実務経験が5年以上の者などがなれる主任ケアマネジャーは、約160名。地域包括ケアシステムの構築に向けた地域づくりを担うこと等が役割。地域同行型研修をはじめ、区との協働により様々な研修を実施している。

【参考】介護人材の資質向上に向けた区の主な取組

(1) 練馬介護人材育成・研修センターへの運営補助

練馬区社会福祉事業団が運営する研修機関。センターに利用登録した区内介護事業所の従事者であれば、無料で研修を受講できる。都内で同様の研修機関を設置しているのは、練馬区その他3区。平成30年度は延べ約2,200名が受講した。

(2) キャリアアップ支援

介護従事者のキャリアアップを支援するため、介護職員の初任者研修、実務者研修の受講料や介護福祉士の資格取得費用、主任ケアマネジャー、ケアマネジャー資格の更新研修の受講料を助成している。

【問い合わせ】地域同行型研修について：高齢者支援課 地域包括支援係 電話03-5984-2774
練馬介護人材育成・研修センター、キャリアアップ支援について：
高齢社会対策課 計画係 電話03-5984-4584